

昭和五十五年十二月招集

第四回館山市議定会定例会會議錄

館山市議會





議案第六十九号

説明

委員会付託の省略

採決

発議案第四号

説明

神田 守隆君の質疑、応答

委員会付託の省略

神田 守隆君の討論

石井 武敏君の討論

流山源次郎君の討論

安西 益男君の討論

採決

継続審査について

閉 会

一〇八

一〇八

一〇八

一〇八

一〇九

一〇九

一〇九

一一〇

一一〇

一一〇

一一二

一一二

一一二

一一三

一一三

第四回館山市議会议定例会议録（第三号）



一、昭和五十五年十二月五日(金曜日)午前十時

二、館山市役所議場

一、出席議員 二十五名

一番 神田 守隆 二番 石井 謀

三番 網島 憲治 四番 横溝 功

五番 福原 勤 七番 古賀 礼四郎

八番 石井 昌治 九番 松下 正己

一番 林 豊 一二番 栗原 一雄

一四番 渡辺 昭夫 一五番 伊藤 幸太郎

一六番 押元 稔 一七番 黒川 平治

一八番 流山 源次郎 一九番 石井 輝久

二〇番 石井 武敏 二一番 吉田 勇治郎

二二番 藤田 益治 二三番 菊井 敏博

二四番 和田 一郎 二五番 五十嵐 昇

二六番 伊賀 多朗 二七番 石井 正

二九番 安西 益男

一、欠席議員 三名

一三番 近藤 好雄 二八番 安澤 徳順

三〇番 山口 康

一、出席説明員

市 長 半澤 良一 助 役 小倉 澄男

収入 役 太田 博雄 市長公室長 汐崎 政光

総務 部長 石田 雄一 民生部 長 鈴木 力

経済 部長 山田 俊康 水道課 長 庄司 利光

教育 委員長 吉田 政弘 教育 委員長 安田 豊作

選挙管理委員会 委員長 鈴木 正

監査 委員 斎藤 一男

農業 委員長 秋山 萬次

一、出席事務局職員

事務局 長 高尾 豊

書記 兵藤 恭一

書記 石井 一夫

一、議事日程(第一号)

昭和五十五年十二月五日午前十時開議

日程第一 會議録署名議員の指名

日程第二 会期の決定

日程第三 會議日程の決定

議案第六十一号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

議案第六十二号 損害賠償の額の決定について

議案第六十三号 館山市奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

議案第六十四号 昭和五十五年度館山市一般会計補正予算(第三号)

議案第六十五号 昭和五十五年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

議案第六十六号 昭和五十五年度館山市ユースホステル特別会計補正予算(第一号)

議案第六十七号 昭和五十五年度館山市水道事業特別会計補正予算(第一号)

議案第六十八号

議案第六十九号

議案第七十号

議案第七十一号

議案第七十二号

議案第七十三号

選挙管理委員会 委員長 蜂谷 達二

監査 委員 角田 巖

農業 委員長 庄司 徹

事務局 長

事務局 長補佐 石井 敏夫

書記 鈴木 哲

書記 嶋田 範夫

議案第六十八号 昭和五十五年度館山市国民宿舍事業

特別会計補正予算(第二号)

開 会 午前十時三分開会

○議長(五十嵐 昇君) 本日の出席議員数二十五名。これより昭和五十五年第四回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

○議長(五十嵐 昇君) 本定例会議案審議のため、地方自治法第百二十一条の規定による出席要求に対し、お手もとに配付のとおり出席報告がありましたので御了承願います。

なお、監査委員より八月乃至十月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手もとに配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

○議長(五十嵐 昇君) ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。配付漏れはありませんか。――配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手もとに配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

○議長(五十嵐 昇君) 日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

ます。

一四番議員渡辺昭夫君、一五番議員伊藤幸太郎君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

○議長(五十嵐 昇君) 日程第二、会期の決定を行います。本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本十二月五日から十二月十三日までの九日間ということであります。

お諮りいたします。会期を九日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(五十嵐 昇君) 御異議なしと認めます。よって会期は十二月五日から十二月十三日までの九日間と決定いたしました。

会議日程の決定

○議長(五十嵐 昇君) 日程第三、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手もとに配付いたしました会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(五十嵐 昇君) 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。



## 議案の上程

○議長（五十嵐 昇君） 日程第四、議案第六十一号乃至議案第六十八号の各議案を一括して議題といたします。

## 提案理由の説明

○議長（五十嵐 昇君） 市長から提案理由の説明を求めます。

（市長半澤良一君登壇）

○市長（半澤良一君） 本日、ここに第四回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さま方におかれましては年末御多忙のところ御出席を賜り、まことにありがとうございます。

今回、提案いたします案件は、条例関係議案二件、一般議案一件、補正予算五件であります。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第六十一号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてであります。これは去る八月八日付人事院勧告に基づき、国家公務員の給与改正が十一月二十八日に臨時国会において可決され、また県職員については、十月二十日付の県人事委員会の勧告により給料表の全等級にわたる改正、その他の諸手当についても国に準じた改正がいずれも本年四月から適用するということであり、本市におきましても他との権衡を図るため一般職員の給与を改正しようとするものであります。改正の主なものといえますのは、一般職員に適用する給料表、その他扶養手当、通勤手当で、実質四・六八%の改定をしようとするものであります。

次に、議案第六十二号損害賠償の額の決定についてであります。が、館山市館山一九〇番地地先のごみ搬出場所において公務中、じん芥収集車と原動機付自転車が接触し、損害を与えた事故に係る損害賠償について協議が整いましたので、これが額の決定につきまして議会の議決を求めようとするものであります。

次に、議案第六十三号館山市奨学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定についてであります。今回の改正は、日本育英会の貸付対象範囲の拡大に準拠して、本市におきましても奨学資金貸付対象範囲を、現在の高等学校、高等専門学校及び大学であったものに、新たに修学年限二年以上の専修学校の高等課程及び専門課程を加え、より以上の有用な人材を育成しようとするものであります。

次に、議案第六十四号昭和五十五年度館山市一般会計補正予算（第三号）であります。歳入歳出予算の補正として歳入歳出それぞれ五千五百九十八万七千円を追加し、総額八十九億二千八百五十一万四千円とするものであります。

この内容の主なものとしては、各款にわたって人件費の補正がありますが、これは先ほど御説明申し上げました職員給与条例の一部改正に伴うもので、当初予算に改定費として二%を見込んでありますので、今回この差額並びに人事異動等に伴っての各科目の増減額について補正しようとするもので、総額三千四百五十八万八千円の追加となります。

人件費以外では、民生費としまして、入所者の増加等に伴う老人ホーム収容措置扶助費として五百九十五万八千円。

衛生費としましては、現在衛生センターの搬入道路を建設中で

ございますが、この切土部分の法面の一部に空洞が出てきたため擁壁工事が必要でありますので、この工事費として五百五十七万円の追加とこれに伴う継続費の補正をお願いするものであります。

農林水産業費では、追加補正としまして、国または県の補助対象事業費の増加に伴い、いちご生産振興対策事業補助金として三百六十六万、畜産複合地域環境対策事業補助金として千二十九万千円のほか、小規模土地改良事業補助金として百八十万円、減額補正としましては、野菜指定産地整備近代化事業補助金で五百七十一万四千円、これは当初国、県の補助対象事業としてレタス栽培における機械類の購入に対する補助金を計上しましたが、国、県の補助対象として認定されないので事業を中止したためであります。また、土地改良通年施行促進対策事業補助金で三百八十三万円、この減額は当初県営ほ場整備事業として計画しましたが、県の指導により転作に切り替えたための減額であります。

土木費としましては、道路維持補修工事費で五百万円、道路改良及び舗装工事費で三千五百四十万円、城山公園用地購入費として千八百万円、これは今年度追加により国庫補助事業として採択される見込みとなったためであります。減額補正としましては、八幡下水路工事が今年度国庫補助事業として採択されなかったため下水路工事請負費で四百万円、また県営事業費の減額に伴う館山運動公園整備事業負担金で千八百万円を減額しようとするものであります。

教育費としましては、九重小学校校舎改築工事費で六千三百万円の減額、これは当初全面改築の予定でありましたが、一棟が危険校舎としての補助対象とならなかったため、改築面積を補助対

象面積だけにしたためであります。このほかロードレース関係経費として総額で百八十二万七千円を計上いたしましたが、これは近年国民の体力づくりへの関心の高まりからマラソン愛好者がふえつつあり、各地でマラソン大会が開催されております。

本市においても恵まれた自然環境を背景にマラソン大会を実施することにより県内外の多くの人の参加を得て館山市の人情、風土に親しんでもらうとともに、市民の体力づくり意識の高揚を図り、健康で文化的な休養観光都市としての発展を期するものであり、第一回開催は昭和五十七年度を予定し、本年度及び来年度は準備及びPRを兼ねたりハールサルとしての大会を開催しようとするものであります。

以上、歳出の主な内容を御説明申し上げましたが、歳入としましては、国、県支出金、市債等で内定または現在見込まれるものについて計上いたしました。

このほか、債務負担行為補正としましては、県営ほ場整備事業として実施中の安房中央土地改良区東部地区の工事中、県道付替え、踏切新設、橋梁架換え等公共性の高い工事に係る受益者負担分について市が負担することとし、支払いに当たってはこれに係る借入金に対する元利償還金を毎年度市が負担するため債務負担行為としての議決をお願いするものであります。また、地方債補正としまして道路整備事業債外四件に係る変更をお願いするものであります。

次に、議案第六十五号から第六十八号までの昭和五十五年度各特別会計に係る補正予算につきましては、一般会計同様給与改定並びに人事異動等に伴う増減額について補正しようとするもので

あり、このほか国民健康保険会計については、昭和五十四年度決算による繰越金のうち二分の一相当分を財政調整基金として積み立てするため七千七百二十万八千円を追加しようとするものであり、水道事業会計については、本年度当初予算に県道館山長尾線の配水管布設本復旧工事を直営工事として計上いたしました。この工事を県が施行することとなりましたので工事請負費から負担金に組み替えをお願いするものであり、国民宿舍事業会計については、燃料費、光熱水費等で追加するとともに食事材料費、減価償却費等で減額の補正をお願いするものであります。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げますが、なおこの会期中に人権擁護委員候補者の推薦についても追加議案として上程をお願いする予定であります。

何とぞ慎重なる御審議を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わります。

○議長（五十嵐 昇君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前十時十九分延会

○議長（五十嵐 昇君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（五十嵐 昇君） 御異議なしと認めます。よって本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明十二月六日及び七日は議案調査のため休会、次会は十二月八日午前十時開会とし、その議事は通告による行政一般質問

を行います。

この際申し上げます。各議案に対する質疑通告の締め切りは十二月八日正午まででありますので申し添えます。

○本日の会議に付した事件

一、会議録署名議員の指名

一、会期の決定

一、会議日程の決定

一、議案第六十一号乃至議案第六十八号